

政治が
変われば!



ストップ! 病床削減計画 高齢者の 医療費2倍

コロナ感染症から
いのちを守る政治を!

新型コロナウイルス感染症で府民のいのちと暮らしが重大な危機に。入院できず自宅療養を迫られた人が京都府でも7千人を超えました。医療、保健所体制など、政治の責任は重大です。ところが政府は、コロナ禍の教訓に逆行し「病床削減計画」や「高齢者（75歳以上）の医療費の2倍化計画」を強行しようとしています。

京都府では、全国の公立病院廃止の先駆けとなった「洛東病院廃止」や保健所の統廃合がすでに強行されています。

医療費の2倍化が施行されるのは来年秋です。政治を変えれば、この暴挙を止めることができます。医療の削減から拡充へ、いのちを守る政治へと切り替えましょう。

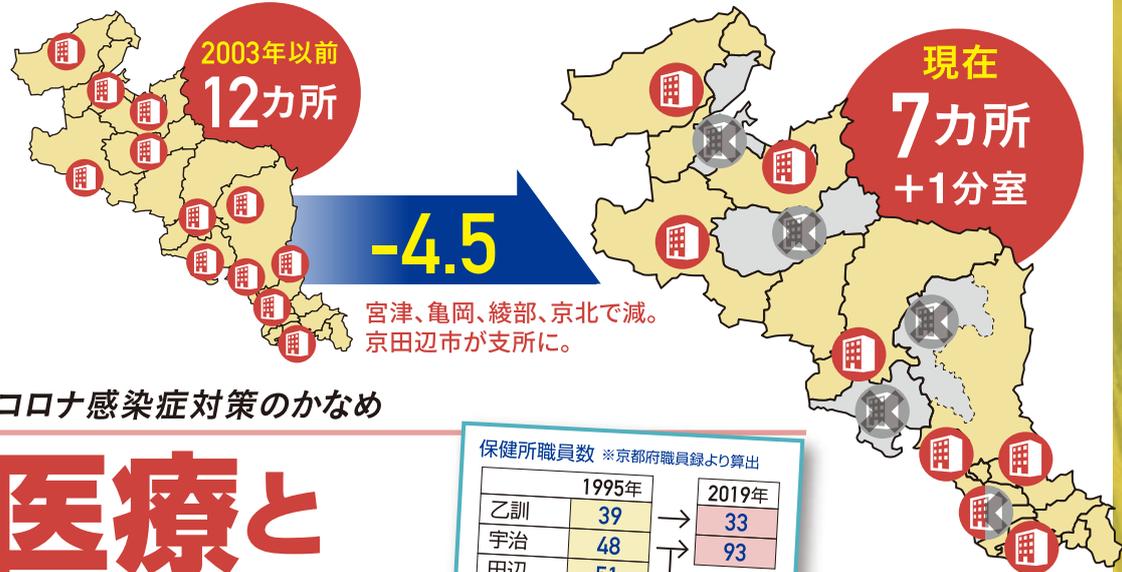
日本共産党

京都府会議員団議会報告

2021.9月 発行 / 日本共産党京都府会議員団 TEL 075-414-5566
日本共産党京都府会議員団は上記の見解を発表しました。

府は12→7カ所 1分室
京都市は14→1カ所に統廃合

消えた保健所



コロナ感染症対策のかなめ

医療と保健所の拡充を

保健所職員数 ※京都府職員録より算出

	1995年	2019年
乙訓	39	33
宇治	48	93
田辺	51	
木津	44	38
亀岡	31	57
周山	25	48
園部	40	
福知山	45	44
舞鶴	36	47
綾部	29	
宮津	35	360
丹後	40	
計	463	



保健所は住民の医療、
公衆衛生のかなめです。

ところが政府の法改正に
追隨する京都府や京都市
はどんどんと保健所をな
くしました。京都府では
2003年に12あった保

健所が現在は7カ所に、
京都市は2010年に14
あったものが現在はたっ
た1カ所に統廃合されてい
ます。

いま必要なことは、全
力を挙げた医療体制の整

備充実と保健所の体制強
化、配置の見直しを進め、
コロナ感染第6波を見据
えた支援体制確立を急ぐ
ことです。